フレッツ 光ネクスト、ビジネスイーサ ワイドでご契約の場合

テレビ電話

テレビ電話とは

●法人向けひかり電話サービスに接続したIPテレビ電話端末（例：「フレッツフォンVP1000/VP1500/VP3000」（いずれも情報機器）等）とひかり電話サービス契約者同士でテレビ電話が利用できます。NTTドコモの「FOMA®」間でも、テレビ電話が利用できます。
★VP1000/VP1500は平成25年4月をもって販売を終了しています。

●フレッツ 光ネクスト ビジネスタイプ（インターネット接続サービス）、ビジネスイーサ ワイドの場合、FOMA品質、テレビクラス（アナログ放送）品質相当に加え、ハイビジョンテレビクラス相当での臨場感あふれるテレビ電話が利用できます。
★テレビクラス（アナログ放送）相当以上の映像をご利用いただくためには、
・IPテレビ電話端末（例：「フレッツフォンVP1000/VP1500/VP3000」等）もしくはパソコンで法人向けひかり電話サービスをご利用できるソフトウェアが必要です。
・発信者と着信者の双方がフレッツ 光ネクスト、フレッツ 光ライトまたはビジネスイーサ ワイドのいずれかとひかり電話サービスをご契約のうえ、各サービスに対応した情報機器等をご利用いただく必要があります。（NTT西日本／東日本間の接続も可能です。）

●音声と映像の通信だけでなく、帯域確保型データ通信を組み合わせた利用が可能です。
★音声・映像と帯域確保型データ通信を組み合わせて利用するためには、それに対応した端末が必要です。

通話料金

ひかり電話サービスへのテレビ電話通話料	テレビクラス（アナログ放送）相当を超える場合（ご利用帯域が2.6Mbpsを超える場合）	FOMA®へのテレビ電話通話料
15円（税抜）/3分	100円（税抜）/3分	30円（税抜）/1分

★FOMA®からひかり電話（電話サービス）へのテレビ電話通話料は、NTTドコモ各社の定めるデジタル通信料が適用されます。
★FOMA®への音声通話料は、16円（税抜）/1分、法人向けひかり電話サービスへの音声通話料は、ご契約いただいている料金プランとなります。

●テレビ電話を他のサービスと組み合わせてご利用の場合、利用できないもしくは一部機能が制約される場合があります。
●NTT東日本エリアにてひかり電話ビジネスタイプ（電話サービス）からひかり電話オフィスA（エース）に移行された一部の番号に対して、本機能を用いた接続はできません。
●テレビ電話のご利用にあたっては、対応した情報機器等をご利用いただく必要があります。
●テレビ電話の通話料はひかり電話サービスの音声通話料と異なります。

ご利用上の注意事項

●テレビクラス（アナログ放送）相当のテレビ電話をご利用いただくためには以下の条件を満たす必要があります。
・発信者と着信者の双方がフレッツ 光ネクスト、フレッツ 光ライトまたはビジネスイーサ ワイドの契約者であること
・IPテレビ電話端末フレッツフォンVP1000/VP1500/VP3000等を利用。（なお、ファームウェアのバージョンは、フレッツフォンVP1000は3.000以上、フレッツフォンVP1500は2.000以上である必要があります。ファームウェアのバージョンアップにはインターネット接続が必要です。）

●ハイビジョンテレビクラス相当のテレビ電話は、発信者と着信者の双方がフレッツ 光ネクスト ビジネスタイプ、ビジネスイーサ ワイドで提供するひかり電話オフィスA（エース）のみでご利用いただけます。

●IPテレビ電話端末フレッツフォンVP1000/VP1500/VP3000からの発信は、すべてテレビ電話（映像+音声）での発信となります。ただし、接続先端末が映像通信機能を持たない場合は、音声のみの接続となります。その場合は、テレビ電話通話料ではなく、音声通話料が適用されます。

●IPテレビ電話端末フレッツフォンVP1000/VP1500/VP3000には、通信開始時の映像ON/OFF選択機能がありますが、映像をOFFにされていてもテレビ電話通信時にはテレビ電話通話料が適用されます。

●FOMA®とテレビ電話を利用する場合、相手の電波状態等により、映像や音声が乱れたり、切断となる場合があります。また、ひかり電話オフィスA（エース）ご利用者の周りの雑音が大きい場合には、相手側の声が聞き取りづらい、もしくは聞こえないことがあります。

●フレッツ 光ネクスト マンションタイプでVDSL方式をご利用の場合、集合型VDSL装置から宅内VDSL装置間の設備状況により通信帯域が確保できずテレビ電話が提供できない場合があります。

●フリーアクセス・ひかりワイド（オプション）へのテレビ電話による着信はできません。情報機器の自動再接続機能により、音声での接続となります。

【映像通信可能な接続形態】
映像通信が可能となる通信相手は、NTT東西の「ひかり電話サービス契約者」、並びにNTTドコモの「FOMA®契約者※3」です。

発信者＼着信者	NTT東西のひかり電話サービス［フレッツ 光ネクスト、フレッツ 光ライト、ビジネスイーサ ワイド契約］※1	NTT東西のひかり電話サービス（フレッツ・光プレミアム、Bフレッツ利用）※2	FOMA®契約者※3	050IP電話のテレビ電話サービスや他の移動体事業者のテレビ電話サービス
NTT東西のひかり電話サービス［フレッツ 光ネクスト、フレッツ 光ライト、ビジネスイーサ ワイド契約］※1	○	○	○	×※4
NTT東西のひかり電話サービス（フレッツ・光プレミアム、Bフレッツ利用）※2	○	○	○	×※4
FOMA®契約者※3	○	○	–	–
050IP電話のテレビ電話サービスや他の移動体事業者のテレビ電話サービス	×※5	×※5	–	–

○：映像通信可能　×：映像通信不可

※1　NTT東西エリアにおいて、フレッツ 光ネクスト／フレッツ 光ライト／ビジネスイーサ ワイドでひかり電話サービスの利用者を指します。（フレッツ・光プレミアムのひかり電話をご利用でひかり電話提供設備切替工事後のお客さまを含む）
※2　NTT東西エリアにおいて、フレッツ・光プレミアム、Bフレッツ（いずれもインターネット接続サービス）でひかり電話、ひかり電話オフィスタイプの利用者を指します。
※3　相手のFOMA®が海外にいる時は、映像通信の発着信はできません。
※4　映像接続不可の場合は、基本的には、標準音質の音声にて接続します。
※5　発信者側の接続条件によります。

【1XY番号への発信】
・110、119、118等の1XY番号（184、186を除く）への発信時は、音声通話となります。

『法人向けひかり電話サービス』とは、「ひかり電話オフィスタイプ」「ひかり電話オフィスA（エース）」（いずれも電話サービス）を指します。

記載の料金はすべて税抜となっています。
消費税が加算されます。

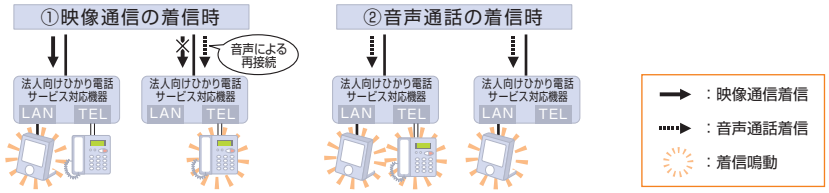
審査　１３－２５２３－１　【141226】

【着信鳴動】

①映像通信の着信時
映像通信端末がある場合、映像通信端末のみ鳴動します。(映像通信端末がない場合は、鳴動せず、音声による接続を待ちます。)

②音声通話の着信時
映像通信端末の有無にかかわらず、応答可能な全端末が鳴動します。

【着信時の鳴動】



他のオプションサービス等と合わせてご利用いただく場合の留意事項

■ボイスワープ ■一括転送機能

・テレビ電話の転送可能な条件は以下のとおりです。

①転送先が、テレビ電話接続可能であること。
(転送先が契約条件や端末条件によりテレビ電話接続不可の場合は、映像転送できません。標準音質の音声通話にて再接続された場合は転送できます。)

②発信者が、「ひかり電話」「ひかり電話オフィスタイプ」「ひかり電話オフィスA(エース)」(いずれも電話サービス)で映像発信した場合であること。
(発信者がFOMA®の場合は、映像転送できません。標準音質の音声通話にて再接続された場合は転送できます。)

③転送条件が、無条件転送もしくは話中時転送であること。
(無応答時転送の場合は、映像転送の可否は、転送元端末に依存します。発信者と転送元端末の接続において端末能力の不一致が生じ、発側端末が標準音質の音声にて自動再接続を行った場合には、音声で転送されます。)

発信者	転送元	転送先	転送元から転送先への転送動作
FOMA®※1	法人向けひかり電話サービス	FOMA®	音声にて接続(音声転送)
		ひかり電話サービス	
		加入電話	
ひかり電話サービス(フレッツ 光ネクスト/フレッツ 光ライト/ビジネスイーサ ワイド契約)※2		FOMA®	映像転送※3※4
		ひかり電話サービス	
		加入電話	音声にて接続(音声転送)
ひかり電話サービス(Bフレッツ、フレッツ・光プレミアム契約)※5		FOMA®	映像転送※3
		ひかり電話サービス	
		加入電話	音声にて接続(音声転送)

※1 FOMA®端末が音声による再接続を許容する設定となっている必要があります。
※2 ひかり電話オフィスタイプおよびひかり電話オフィスA(エース)を含みます。
※3 無応答時転送の場合、映像転送可否は、転送元端末に依存します。(発信者と転送元端末にて自動再接続による音声再接続を行った場合、音声で転送されます。)
※4 発信者がひかり電話・ひかり電話オフィスタイプ(フレッツ 光ネクスト契約)・ひかり電話オフィスA(エース)の映像転送の品質は、転送条件が無応答時転送以外は、発信者と転送先で通信可能な最も高い品質での映像転送を行います。(これにより、テレビクラス(アナログ放送)相当でのテレビ電話発信の映像転送は、転送先がテレビクラス(アナログ放送)相当対応であれば、テレビクラス(アナログ放送)相当で転送されます。)また、無応答時転送の場合は、映像転送の品質は、転送元と転送先で通信可能な最も高い品質での映像転送を行います。
※5 ひかり電話オフィスタイプおよびひかり電話オフィスA(エース)を含みません。

■ナンバー・ディスプレイ

・テレビ電話接続中でもナンバー・ディスプレイによる電話番号の表示を見ることができます。
・ナンバー・ディスプレイに対応していない電話機は、法人向けひかり電話サービス対応機器の該当ポートのナンバー・ディスプレイ設定※を「使用しない」に変更してご利用ください。
※法人向けひかり電話サービス対応機器の各ポートのナンバー・ディスプレイ設定(初期設定)は「使用する」になっています。
★万一、ナンバー・ディスプレイに対応していない電話機を接続し、法人向けひかり電話サービス対応機器の設定変更をしていない場合、短い断続した呼出音の後、通常の呼出音が聞こえますので、通常の呼出音に変わってから電話に出るようにしてください。通常の呼出音になるまで5～6秒かかります。
★法人向けひかり電話サービス対応機器の設定方法詳細につきましては、各端末同梱の取扱説明書をご参照ください。

■ナンバー・リクエスト

・標準音質の音声通話と同様に、受信を拒否します。
ただし、発信がテレビクラス(アナログ放送)相当のテレビ電話の場合、網側から発信側端末に対して「発ID通知要請」信号を送信し、発信側端末が標準音質の音声通話で自動的に再発信したときのみガイダンス応答します。(ガイダンス応答した通話は、発信者に課金されます。)
・標準音質の音声にて自動的に再発信しない場合、ガイダンス応答しません。

■迷惑電話おことわりサービス

・「迷惑電話リスト」への登録は、標準音質の音声通話と同様に、迷惑電話を受けた直後に登録操作を行うことにより、同じ電話番号からの着信を拒否します。
・発信がテレビ電話の場合、網側から発信側端末に対して「発ID通知要請」信号を送信し、発信側端末が標準音質の音声通話で自動的に再発信したときのみガイダンス応答します。(ガイダンス応答した通話は、発信者に課金されます。)
・標準音質の音声にて自動的に再発信しない場合、ガイダンス応答しません。

■複数チャネル

・複数チャネルでご利用の場合でも、テレビクラス(アナログ放送)相当、ハイビジョンテレビクラス相当のテレビ電話をご利用時、ご契約のチャネル数分の同時利用が出来ない場合があります。
各アクセスライン毎の最大同時通話(チャネル数)は以下の表のとおりです。

ひかり電話オフィスタイプでご契約のお客さま

	テレビクラス(アナログ放送相当)	ハイビジョンテレビクラス相当
フレッツ光ネクスト ファミリー各タイプ／マンション各タイプ	3	–
フレッツ光ネクスト ビジネスタイプ	8	1

ひかり電話オフィスA(エース)でご契約のお客さま

		テレビクラス(アナログ放送相当)	ハイビジョンテレビクラス相当
フレッツ光ネクスト ファミリー各タイプ／マンション各タイプ		3	–
フレッツ光ネクスト ビジネスタイプ		7	1
ビジネスイーサワイド	1Mbps	–	–
	10Mbps	1	–
	100Mbps	19	3
	1Gbps	96	15

★ひかり電話対応機器によって、接続可能なテレビ電話端末の最大数が異なります。

■追加番号

・標準音質の音声通話と同様に、複数の電話番号(契約電話番号+追加番号)で利用できます。

■着信お知らせメール

・標準音質の音声通話と同様に、着信情報を指定のメールアドレスに送信します。
・発信側端末から標準音質の音声による自動再接続を行った場合の着信についてもお知らせメール対象となります。なお、その際のお知らせメールは1通です。

■FAXお知らせメール

・FAXお知らせメールをご利用中(開始中)に、テレビ電話の着信があった場合、音声のみで接続され、発信者には「ピー」というFAX受信音が聞こえます。また、FAXお知らせメールご利用者には、「受信結果」に「受信エラー」と表示されたメールが送信されます。

■フリーアクセス・ひかりワイド

・テレビ電話にて、着信課金番号(「0800」「0120」から始まる番号)への着信はできません。

『法人向けひかり電話サービス』とは、「ひかり電話オフィスタイプ」「ひかり電話オフィスA(エース)」(いずれも電話サービス)を指します。

審査 13－2523－1 【141226】

ひかりソフトフォン

「ひかりソフトフォン」はフレッツ 光ネクストまたはフレッツ 光ライト（いずれもインターネット接続サービス）をご利用のお客さまで、かつひかり電話サービスをご契約のお客さまがパソコンでひかり電話サービスをご利用できる、無料のソフトウェアです。標準音質の電話に加え、「フレッツ 光ネクスト」ならではのサービスであるテレビ（アナログ放送）相当のテレビ電話、高音質電話をご利用いただけます。

★インターネットのご利用には、フレッツ 光ネクスト、フレッツ 光ライトに対応したプロバイダーとの契約・料金が必要です。
★テレビ電話のご利用にあたっては、対応した情報機器等をご利用いただく必要があります。高音質電話、データコネクトのご利用にあたっては、双方が、フレッツ 光ネクスト、フレッツ 光ライトまたはビジネスイーサ ワイドのいずれかとひかり電話サービスをご契約のうえ、各サービスに対応した情報機器等をご利用いただく必要があります。

「ひかりソフトフォン」のダウンロードは下記ホームページから

http://flets-w.com/hikaridenwa/softphone/index.html

★ご利用になる前に必ずご利用時の留意事項をご確認ください。
★パソコンやWebカメラ、ヘッドセットなど、別途必要な機器をお客さまにてご用意いただく必要があります。ただしお使いのパソコン環境（機器・OS等）によっては「ひかりソフトフォン」をご利用いただけない場合があります。詳しくはホームページ（http://flets-w.com/hikaridenwa/softphone/index.html）にてご確認ください。
★ソフトウェアのダウンロードは無料ですが、別途、ご利用にあたっては「ひかり電話サービス」の月額基本料金や通話料金等が発生します。
★「ひかりソフトフォン」をインストールしているパソコンの電源がオフの時は通信を行うことができません。その際、緊急通報等すぐに発着信ができませんので、一般の電話機を別途ご用意ください。
★お客さまのご利用状況（環境）によっては「ひかりソフトフォン」のダウンロードにお時間がかかる場合がございます。
★「ひかりソフトフォン」の起動の際、お客さまの電話番号、ひかり電話サービス対応機器のMACアドレス、「ひかりソフトフォン」のバージョン、アクセス日時の情報を取得いたします。当該情報については、「ひかりソフトフォン」のご利用状況の把握、および、トラブル時のお客さまへのご連絡のために使用し、他の目的では使用することはございません。
★複数のアプリケーションの同時利用や、パソコンの無線LAN環境での利用（有線での接続を推奨）、ソフトウェアの競合等、お客さまのご利用状況（環境）によってはご利用いただけない場合があります。
★「ひかりソフトフォン」で通話をしている間は、映像通話と音声通話のモード変更はできません。
★「ひかりソフトフォン」をインストールおよびアンインストール中はパソコンの電源を絶対に切らないでください。
★データコネクト（データ通信）を利用する場合、ファイルの送受信を行っている場合のみだけでなく、データ通信について課金されます。
★音声通話中に着信者側からデータ通信を受信した際も、発信者側へデータ通信料が課金されます。

【お客さまでご用意いただく必要機器】

2013年12月現在

			CPU	メモリー	HDD
OS	Windows® 7（SP1 32bit/64bit対応）各エディション（Enterpriseを除く）Microsoft.NetFramework3.5 SP1 および、Microsoft.NetFramework3.5 SP1 日本語Language Pack　推奨 ※Microsoft.NetFramework3.0以上必須	VGA	Intel® Core 2 Duo 2.00GHz 相当以上（推奨）	1GByte以上（推奨）	100MByte以上の空き容量
		QVGA	デュアルコアもしくはハイパースレッティングテクノロジー対応インテルAtomプロセッサー 1.6GHz相当以上（推奨）	1GByte以上（推奨）	100MByte以上の空き容量
	Windows® Vista（SP2 32bit対応）各エディション（Enterpriseを除く）Microsoft.NetFramework3.5 SP1 および、Microsoft.NetFramework3.5 SP1 日本語Language Pack　推奨 ※Microsoft.NetFramework3.0以上必須	VGA	Intel® Core 2 Duo 2.00GHz 相当以上（推奨）	2GByte以上（推奨）	100MByte以上の空き容量
		QVGA	デュアルコアもしくはハイパースレッティングテクノロジー対応インテルAtomプロセッサー 1.6GHz相当以上（推奨）	2GByte以上（推奨）	100MByte以上の空き容量
	Windows®XP（SP3 32bit対応）Professional およびHomeEdition Microsoft.NetFramework3.5 SP1 および、Microsoft.NetFramework3.5 SP1 日本語Language Pack　推奨 ※Microsoft.NetFramework3.0以上必須	VGA	Intel® Core 2 Duo 2.00GHz 相当以上（推奨）	2GByte以上（推奨）	100MByte以上の空き容量
		QVGA	デュアルコアもしくはハイパースレッティングテクノロジー対応インテルAtomプロセッサー 1.6GHz相当以上（推奨）	2GByte以上（推奨）	100MByte以上の空き容量
ヘッドセット			周波数特性の上限が8000Hz以上		
Webカメラ			・解像度：640×480、320×240、176×144 ・色数：24bit 色以上のカラー ・フレームレート：30フレーム/秒、15フレーム/秒、10フレーム/秒 ・ビデオフォーマットがI420またはRG24またはYUY2をサポート ・DirectShow 対応 ・インターフェイス：USB2.0以上		

★「ひかりソフトフォン」をご利用になるには、上の要件を満たす機器が必要になります。この要件を満たさない機器では、通話品質の劣化や、パソコンの動作が不安定になる可能性があります。
★上記の内容を満たしていても、お客さまのご利用状況（環境）によっては、「ひかりソフトフォン」をご利用できない場合があります。
★【お客さまでご用意いただく必要機器】の最新情報は、ホームページにて随時更新しております。

【ひかりソフトフォン（ソフトウェア）に関する料金】

［ダウンロード］**無 料**※　［初期費用］**無 料**　［利用料］**無 料**

※「ひかりソフトフォン」のダウンロードに際して、ダイヤルアップ接続など従量制で接続する場合には通信料が別途発生いたしますのでご注意ください。
ソフトウェアのダウンロードは無料ですが、別途、ご利用にあたっては「ひかり電話（電話サービス）」の月額基本料金や通話料金等が発生します。

審査　13－2523－1　【141226】